

Hi, friends 2 Lesson 6 第1時

6 本時の学習 (1/5)

(1)本時のねらい: 時刻の言い方や生活を表す表現を知る。 (児童のめあて… 例: 時刻の言い方を知ろう!)

(2)評価規準 なし

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!”	“Let’s start!”	
導入	OP22【Let’s Play ①】 ナンバーゲーム (P.22, 23 の数字) ・1～60の数を言っていく。 ①全員 ②グループ ③ペア④個人 ○クラップゲーム ・慣れてきたら、ある数字は言わないで拍手(クラップ)する。 ①10の倍数 ②6がついている数 ③5の倍数 など	・デジタル教材と一緒に言わせる。 ・児童だけで言わせる。 ・リズムよく言うよう伝える。	・音楽を流すなど、楽しい雰囲気の中で復習できるようにする。 ・苦手な児童もいるので、個人で言う時に教えあってもいいようにする。 ・まちがった児童に嫌な思いをさせないように配慮した声がけをする。
展開	○本日のめあてを知る。 ○何時か当てよう! ・先生の腕で示す時刻を考えて、英語で答える。 OP22【 Let’s Listen ①】 時計に針や数字を書こう。 ・時刻を聞き取って誌面の時計に針や数字を記入する。 ・答えを確認する。 ○時刻ビンゴゲーム ・ワークシートに書かれている時刻から9個選び、ビンゴシートに記入する。 ・先生の言う時刻を聞いて、その時刻を書いていれば○をつける。 ・タテ横ナナメ3つ揃えばビンゴ! ・ビンゴになった数を英語で言う。 ○ジェスチャーゲーム ・先生がするジェスチャーを見て、どんな動作をしているのか考えて発表する。 ・先生の言う英語をリピートする。	・本日のめあてを伝える。 ・両腕を短針と長針に見立てて、時刻を示し、“What time is it?”と尋ねる。 ・音声教材を聞かせる。 ・答えを確認する。 ・ワークシート(教材⑪)を配付。 ・書かれてある時刻から選んで1つずつ言っていく。 ・いくつビンゴができたか確認する。 ・生活を表す動作をジェスチャーで表しながら動作の言い方を紹介する。(P.22 の絵を参照)	☆短針・長針の区別がつきやすいように長さの異なった矢印状の物を持つとよい。 ・使用していない置時計等を使って、時刻を示してもOK! ☆教材⑪ 時刻ビンゴシート
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish!”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish!”	☆ふり返しカード